

【イベント名】 第 56 回 (2025 年度) 日本看護学会学術集会	【概要】 名古屋 ポートメッセで開催された第 56 回 (2025 年度) 日本看護学会学術集会にて、クリティカル看護ケア開発ユニットの連携研究テーマ「口腔がんを対象とした看護師主導の急性期口腔ケア介入の効果の検討」の研究メンバーの手柴萌さんが【口腔癌患者の周術期口腔ケアに対する自己効力感の変化】について成果発表を行った。 参加者から自己効力感の高い患者さんの特徴や病棟で実施している指導内容などについて質問があり、活発な意見交換が行われた。
【期日】 2025. 9. 12～14 (発表日 9/13)	
【会場】 ポートメッセなごや 【発表者】 九州大学病院 看護部； ○手柴萌、荒木菜結、淀川千穂 藤岡智恵子、渡邊則子 保健学科；酒井久美子	
口腔癌患者の周術期口腔ケアに対する 自己効力感の変化 九州大学病院 ○手柴萌 荒木菜結 淀川千穂 藤岡智恵子 渡邊則子 九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野 酒井久美子	
発表スライド	
	
発表会場にて	学会ポスター